

令和7年3月23日執行

赤磐市長選挙公報

赤磐市選挙管理委員会

子育てするなら赤磐市
～子どもたちが誇れるまちへ～

#1 赤磐市の名を全国区へ！

- 「道の駅」事業により、子育て、交通、市の特産品を活かした食事の提供等、市内一円への来客誘導を推進し、賑わいを創出します。
- 交通結節機能を向上し、著名な商業施設・地元優良企業を誘致し、雇用増による「職住近接」の地域づくりを目指します。
- 桜が丘中央ショッピングセンター跡地の再開発を進めます。
- 山陽団地活性化に向けた市民団体等の活動拠点を設けます。

#2 子育て・教育・高齢者福祉の充実

- 給食費無償化を実現します。
- 18歳までの医療費無償化を継続します。
- 赤坂小学校(3校統合)では、「だれひとり取り残さない」学校教育を目指します。
- 周産保育園を新築し、吉井地区の子育て支援を充実します。
- 高齢者のバス料金半額補助(ハレカハーフ事業)を継続します。

#3 農業は赤磐市の基幹産業・防災減災のまちづくり

- 次世代農業技術集積センターを整備し、園芸野菜、果樹等の新しい農業の取り組みを実現します。
- 避難所指定の熊山武道館にエアコンを整備します。

◇昭和33年3月6日生まれ(67才) ◇出身:赤磐市上市(旧山陽町)
◇学歴:高陽中学校 卒業、瀬戸高等学校 卒業
岡山大学 卒業
岡山大学大学院自然科学研究科 修了
◇職歴:岡山市職員、都市整備局次長、
下水道局審議監、
消防局危機管理監等 歴任
◇平成25年4月～ 赤磐市長(現在3期目)



ともざね
武則 たけのり

明日を変えるワンチーム赤磐！
～いつまでも輝くまちづくりを目指します～

◎子育て支援、教育の充実、質の高い無償の給食

- ・乳幼児から高校生まで切れ間なく、子育て世帯を支援します。
- ・学校の修繕、進学の支援など、教育環境の整備に取り組みます。
- ・地元食材を供給する体制を整備し、安全で美味しい質の高い無償の給食を提供します。

◎各地域エリアの活性化

山陽	岩田・河本の新拠点整備を中心とした活性化に取り組みます。	熊山	熊山支所の再整備に合わせて、公民館・ふれあいセンターなど住民の利用しやすい施設へ整備します。
山陽団地	生活に必須の買い物施設や福祉施設、若者定住支援住宅の整備で団地の再生と活性化を図ります。	吉井	各地域の実情に合わせて、吉井支所および美振興センターを中心とした生活利便施設の充実に努めます。
赤坂	2つの学校跡地について、住民の意見をもとに創業支援、地域の交流施設などの有効活用を目指します。	桜が丘	中央ショッピングセンター跡地の活用が重要です。所有者や住民と協議しながら整備に取り組みます。

◎新拠点整備事業

- ・行政と民間の役割をはっきりと位置づけ、活性化を図っていきます。
- ・公金は周辺地域の渋滞対策と通学路の安全施策・歩道拡幅等へ振り向け、皆様の不安を解消します。
- ・優良企業の誘致や市内外から訪れてみたいと思う施設の建設に正しい手順で取り組みます。



【出生】
1964年10月21日
赤磐市下市生まれ

【学歴】
岡山大学大学院
社会文化科学研究科卒

【職歴】
1983年4月 山陽役場入庁
2016年4月 赤磐市役所 総務部長
2019年4月～2024年6月 赤磐市副市長



まえだ
前田まさゆき

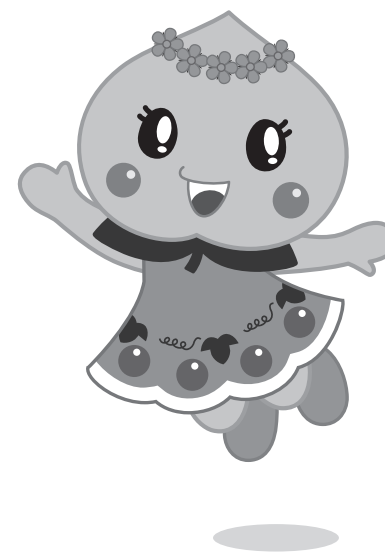
令和7年3月23日執行

赤磐市長選挙及び赤磐市議会議員選挙 選挙公報

赤磐市選挙管理委員会

投票日 令和7年3月23日(日)

投票時間 午前7時から午後6時まで



- 投票所入場券に記載されている投票所をご確認の上、お越しください。
- この選挙公報は、赤磐市長選挙及び赤磐市議会議員選挙の選挙公報です。

令和7年3月23日執行

赤磐市議会議員選挙公報

赤磐市選挙管理委員会

今と未来の暮らしを守る

重点目標

- 福祉対策の充実
- 教育・子育て環境の充実
- 農家を守る農業振興策の充実
- 地域公共交通の新たな取組
- 企業誘致による人口減少対策

さとうたけし プロフィール

昭和48年 岡山市役所入所
平成23年 岡山市定年退職（議会事務局長）
平成29年 赤磐市議会議員 初当選（2期目）
平成29年 桜が丘西9丁目町内会長（3年間）
議会役職 令和5年4月～ 議長



さとう
たけし

赤磐市喫緊の課題に取り組む

議員定数削減、議会力アップ
議員報酬アップより、定数削減が先決
市民の付託に応える議員力、議会力のアップ
人口減少を直視した責任ある施政を
人口減少を見据えて自助、共助と連携した
公助本来の役割、市政の在り方、街づくり
赤磐の魅力発信（知名度アップ）
備前国分寺跡周辺整備（道の駅との相乗効果）
桜が丘中央を店舗跡地と一体として再開発
崩壊寸前の公教育の再生
教師負担軽減、部活地域移行を早急に
学校だけでなく子供に寄り添う教育の場を

安藤としひろ プロフィール

出身 岡山県倉敷市見島町
最終学歴 岡山大学文学部法学科
職歴 中小企業金融公庫
（現日本政策金融公庫）
趣味 他 チェロ演奏・献血 100回



安藤
としひろ

私は、赤磐市岩田で育ち、結婚後に母子家庭になり、働きながら、3人の子育て、母親の介護を。苦労はありました。これらの体験から、若い方や、お年寄りが安心して暮らせる社会にしていきたいと思うようになりました。皆さんの声を市政に届け、願い実現へと働いてまいります。

日本共産党 市議会議員候補 杉野千秋

子育て応援、環境を守り生かす市政を！

くらしを支える四つの願い

- ①子育て応援 給食費ゼロ/国保「均等割」ゼロ18歳まで拡大
- ②高齢者に安心 国保・介護保険料の軽減
- ③環境を守り生かす 赤磐市の基幹産業の農業支援 歴史遺産・郷土資料館の整備で赤磐市の魅力発信
- ④住み続けたいまちづくり 山陽ショッピング跡地 開発は住民要望を最優先に「新拠点構想」開発は市民に十分な説明を

【プロフィール】1955年生まれ○就実高校卒○日本エクスラン、日本セレモニー、コープ山陽など勤務
○趣味：山歩き、史跡めぐり ○媳崎に在住



日本共産党

すぎの
ちあき
杉野
千秋

（6つの重点政策）

- 1 民間と連携した街の活性化
- 2 子育て環境や福祉施設の整備
- 3 生産性向上と6次化
- 4 公共施設や設備の充実
- 5 交通手段の整備
- 6 郷土の文化保全と育成



「住みたくなる街あかいわ」をつくる
市民の生命と財産を守り、未来に向けて子どもや大切な人の幸せのために16年の議員経験のすべての力を結集し



かなだにふみのり
金谷文則

ストップ・人口減少

企業誘致に取り組み
雇用の機会を増やし
地域経済を活性化する
若い世代の定着をめざし
地域に人を呼び込む

今日を笑顔で大切に、
熱意を持って誠実に



実盛
しようご

若さと行動力で
赤磐をかえる！

Change
of
Akaiwa

私の挑戦は皆さんと
共に歩む挑戦です！



Instagram



ゆくもと
だいすけ
行本
だいすけ

不正をゆるさず
誠実に向き合い
聴く耳を持って
熱い気持ちで
あつまれ！



中田
こうじ

全ては、次世代のために あかいわに新しい風を！

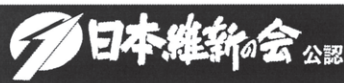
すべては教育から。
次世代への投資で持続可能な赤磐市へ！

グリーン人材センターの設立で、
全シニアが輝ける赤磐市へ！

市民主体の事業展開で、山陽団地の
活性化を目指す赤磐市へ！

■吉田ひとと プロフィール

旧赤坂町に生まれ育つ。岡山大学工学部を卒業後、松下電器産業（現・パナソニック）に入社し半導体部門に勤務。退職後は、赤磐市役所にて市営住宅の事務管理や西山公民館長を経験。あわせて子ども食堂などのボランティア活動にも取り組む。



吉田ひとと
ホームページ



吉田
ひとと

私の目指すもの

少子高齢化対策

コスト誘致、ナカシマHDG会社誘致、高校誘致、桜が丘東浄化センター閉鎖

地域の活性化

桜が丘中央の再開発、警察署誘致、企業誘致、農業推進

公共交通の拡充

新拠点へ道の駅設置、ホテル・温泉施設誘致、バス網拡充

子育てで支援・学力向上

県立高校誘致、学童保育拡充、いじめ・不登校対策



防災士として市民の
安全安心を守ります。

【生年月日】昭和33年4月20日 66歳 大阪府生まれ
【最終学歴】平成27年 桜が丘東2丁目町内会長
昭和56年 赤磐市議会に初出馬し初当選
平成29年 総務文教常任委員会副委員長
【職歴】平成30年 議員倫理審査委員会委員
令和元年 百条委員会委員
令和2年 ハラスメント委員会委員
令和3年 赤磐市議会2期目当選
【経歴】昭和56年 富士ゼロックス(株)入社
平成25年 東京にて早期退職後
赤磐市へ移住



えいご
しんご
吉田
ひとと

市民が主役！ 安心して暮らせる赤磐市へ

これからの赤磐市を創る“まちづくり”

桜が丘派出所の交番化

新拠点への商業施設の進出、道の駅の整備に伴う交通渋滞の緩和策

・生活道路、通学路の確保

・商業施設へ直接乗り入れができるような道路の整備

新拠点整備を推進し、人口増、税収増でさらなる子育て支援、高齢者への支援など

・給食費の無料化

・高校がない赤磐市の高校生に対して全ての高校生へ

通学費用の支援

・交通手段がない高齢者へ交通費等の支援、移動手段の確保

桜が丘中央にあるショッピングセンター跡地の再開発

・地域の方と対話を行い、より良い施設を考えていく



みつなり
光成
よしみつ

チャレンジ -あかいわに新しい風を-

「住みたい、住み続けたい まちづくり」に向けて

地域活性化と経済復興

一明るく活気あふれるまちづくり

福祉・医療の充実

一住みやすい、やさしいまちづくり

教育・子育て支援

一希望ある明るい未来を次世代へ

営農継続・農地荒廃対策

一明るい未来の農業

防災・インフラ整備

一安心・安全なまちづくり

【5人の誇りのいしづき】 田村勝（たむら まさる）プロフィール

昭和36年3月16日、赤磐市（旧熊山町）出身 地元生まれ、地元育ち
熊山町立豊田小学校、熊山町立豊田中学校、岡山県立備前高等学校 各卒業

あかいわ農業協同組合 勤務/指導販売課長、岡山市役所 勤務

吉井川下流土地改良区 総代、農業共済 推進幹事

趣味・特技…ゴルフ、マラソン、旅行、献血、農業（米作り、黒大豆作り）



田村
まさる

・信念
・経験
・行動力



下山
哲司

令和7年3月23日執行

赤磐市議会議員選挙公報

赤磐市選挙管理委員会

わくわくがとまらない
そんな赤磐市を目指します!!



子育ての事

本気で子育てするならどうするか
街中どこでも遊べる移動公園・公共冷凍庫導入
子供の貧困対策

農業の事

冬にできる桃 冬美白
農業の魅力を創出

高齢者の事

乗りたい時に乗れる！
行きたいところに行ける！

まちの事

AIを活用した
市内全域オンデマンド乗り合いバス
アプリで予約すぐ来る乗合タクシー

誇れる故郷にしたい

困っている頑張っている人が報われるまち



牛尾なおと

佐々木ゆうじの政策
守り育てつなげる
で赤磐市を活性化します!

三期10年の経験
全力で市政課題
に挑みます!



佐々木ゆうじ

- ☑ 物価高騰対策 で市民生活を守る!
- ☑ 地域活性化策 で希望をつくる!
- ☑ 行政改革 で政治の責任を果たす!
- ☑ 少子化対策 で次代をつなげる!
- ☑ 新市街地計画 で街を盛り上げる!
- ☑ 介護・医療の充実 で将来の安心を作る!

みなさまの貴重な一票は
佐々木ゆうじ をお願いします!

本気の政治! 完全無所属 54歳

赤磐市を
「日本一生活しやすいまち」にします!

よこやまゆうたに
赤磐市を
任せてください!

よこやまゆうた が、特に取り組みたいこと

- ① 生活をラクにしたい! 例えば、..
 - 減税 地方自治体でも減税できる!
 - 無償化 給食費ゼロ (約2.5億円、市の予算の約1%) など

- ② 農家さんを支援したい!
 - ・食料自給率38% (実質は、10%以下と言われている)
 - ・赤字経営・高齢化 → 離農
 - このままでは食べ物が無くなってしまいます!

上記①②を達成するための、財源は?
各事業の見直し 事務事業評価を公開する体制
財源基金の活用 苦しい今だからこそ市民に使う

他にどんな支援が助かるか、
子育て・交通・福祉 など
教えてください!

EUでは、農家収入の8割を、直接支払いでの所得補償をしている。
そのぐらい「本気で」取り組まないと、就農者は増えない。
いまやらなければ、取返しのつかないことになってしまう!

他の政策案は
こちらを
チェック



よこやまゆうた 40歳

子どもは未来 高齢者は宝
誰もが輝く赤磐市

- 子育て応援 給食費はゼロ 市予算の1%です。
加齢性難聴者 加齢性難聴者の補聴器購入補助
高齢者に安心 公共交通網の大幅拡充
- 持続可能な農業 耕作放棄地を農地として再利用
市独自の支援で 家族経営農家への支援を
- 住み続けたいまちづくり 過大な財政支出・交通渋滞・浸水対策
など多くの不安を抱える「拠点構想」
開発は賛成できません。

政治のゆがみをだし
ホンモノの改革を
すすめます 日本共産党



はなおかみほ

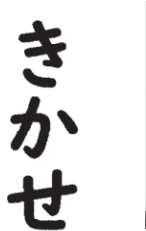
安心して暮らせる赤磐市を創る

- ◆政治姿勢 責任と実行の政治
- ◆重点政策
 - ① 特産品の育成と創成、直売所の設置
 - ② 過疎対策の充実と福祉バス運行拡充
 - ③ 企業誘致の推進及び雇用の確保
 - ④ 地域公共交通の整備と拡充
 - ⑤ 熊山診療所を中心とした拠点整備
 - ⑥ 小中一貫校設立
 - ⑦ 青少年健全育成推進、スポーツ施設の充実
- *自然豊かな吉井より皆様のパイプ役
となって共に頑張ります!



北川勝義

きかせて下さい
ご意見ご希望
全力で取り組みます
大口ひろし
赤磐市由津里一八六八



大口ひろし

警察署を赤磐市へ
「道の駅」の実現
赤磐市の信頼と誇りを
取り戻す



保田守

じとく義明の目指す魅力ある赤磐の未来

- ① 安心して子育て出来るまち赤磐
 - ② 高齢者が住みやすいまち赤磐
 - ③ 障がい者に優しいまち赤磐
 - ④ 基幹産業の農業支援
 - ⑤ スポーツを活用したまちづくり
 - ⑥ 災害に強いまち赤磐
 - ⑦ 赤磐の未来を決める新拠点構想の推進
- 16年間の主な実績
- ★子ども医療費の助成、高校3年生(18歳)まで拡大
 - ★あかいわ成年後見サポートセンターの設置
 - ★赤磐市独自の「空き家条例」を制定
 - ★赤磐市消費生活センターの設置
- 〔略歴〕昭和31年6月 美咲町(旧・棚原町)生まれ/昭和44年 棚原町立吉ヶ原小学校卒業/昭和47年 棚原町立吉岡中学校卒業/昭和50年 岡山県立和気南高等学校卒業/昭和54年 岡山商科大学商学部卒業、三星コンクリート輸入社/平成20年12月 三星コンクリート株式会社/平成21年4月 赤磐市議会議員初当選(現在4期)/令和5年4月26日から副議長



じとく義明

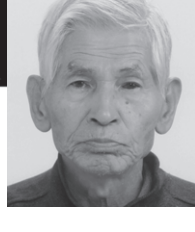
市制20周年
新しい風で
リスタート
共助・共生のまちへ



原田そよ

赤磐市民の皆さんに訴えます

- ① 安心して暮らせるまちづくり
・将来を担う若者が住みたいと思えるまちづくり
・安心して子育て、就学をしたいと思えるまちに
 - ② 医療福祉体制の整備
医療福祉体制を立て直し、子や孫世代以降も安心して生活できる市に。
 - ③ 隠微体質の是正
安全配慮義務違反・人権侵害・統治問題を隠蔽するのではなく公にし、クリアでクリーンな行政にします。
- 市民の皆さんの力で、
市民のために行動する議員を議会に選出。
●市民の皆さんの声で、
現行行政の問題に意義を唱えましょう。
●市民の皆さんのために、
現行行政の体質を是正し皆さんのための行政に。
応援よろしくをお願いします。



もりかげ弘文

地域のため人々のお役に立ちたいとの情
熱と行政経験を活かした実行力と行動力に
より実直に議員活動に邁進しており、神社
宮司とし神明に奉仕する姿勢は、清廉潔白
でクリーンな性格は誰からも頼られ気軽に
話せる人柄で行動派の「さとう武文」は必ず
皆様のお役にたちます。



さとう武文

心ときめくまちづくり全力で実現へ!

- ① 道の駅をはじめとする新拠点整備
新しいまちづくりを加速
- ② 子育てするなら赤磐市
さらに充実!
- ③ 高齢者、障がい者の方々が
安心して暮らせるまちづくり

20年間の主な実績

- ★子ども医療費の助成、高校3年生(18歳)まで拡大
- ★新下市橋交差点の拡幅・中島交差点の右折レーン設置
- ★幼・小・中学校学区の選択制実施

〔略歴〕S35年5月 山口県周南市生まれ/S48年3月 岡山市立吉備小学校 卒業
S51年3月 岡山市立 吉備中学校 卒業/S54年3月 県立 倉敷青陵高校 卒業
S59年3月 創価大学 経済学部 卒業/S59年4月 義岡文館印刷所 営業部入社
H17年4月 赤磐市議会議員 初当選(現5期目)

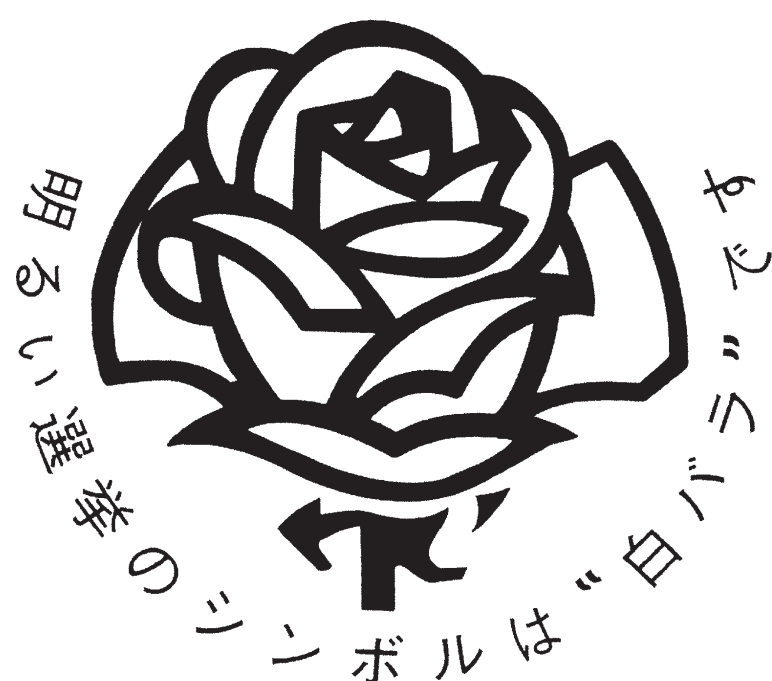


松田いさお

令和7年3月23日執行

赤磐市議会議員選挙公報

赤磐市選挙管理委員会



大森しんじは地域の声を
市政へ届けます

- 1 地域の改善整備**
各地域の課題改善と拠点整備をし、特性を活かし、地域活性化に取り組み、高齢化・過疎化にストップ！
- 2 高齢者・障がい者・難病患者の方の支援**
高齢者・障がい者・難病患者の方も安心して暮らせる赤磐を！
- 3 教育・子育て支援**
安全に安心して子育てできる赤磐を！
- 4 地域経済を高める（商業施設の誘致）**
山陽インター近くにコストコや道の駅などを誘致し赤磐市の経済をたかめる！
- 5 赤磐市の魅力を伝え、農産物・飲食業・商業や企業の活性化**
赤磐市の魅力を伝え、農産物・飲食業・商業や企業が栄える事をめざす！



期日前投票制度のお知らせ

投票日に仕事や旅行などのため、投票所に行って投票することができない人は、期日前投票ができます。

- 期日前投票ができる期間
3月17日（月）から22日（土）までの
午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票ができる場所

場 所	対象区域
赤磐市役所	市内全域 ※どの投票所でも 投票できます。
赤坂支所	
熊山支所	
吉井支所	

投票に行きましょう

